

2014年度前期 芸術工学専門研究Ⅱ・Ⅲ発表会

●実施日:2014年6月11日(水)9:30～15:00 ●場所:クリエイティブセンター 2F プレゼンテーションルーム

●司会・進行: 相良教授(午前)古賀教授(午後)、長野

●発表者:博士後期課程2年・3年

●プログラム:博士論文

博士後期課程2年 [発表10分/質疑10分] 6名

博士後期課程3年 [発表15分/質疑10分] 4名

博士課程2年 [発表10分/質疑10分] 6名		(指導教員)		研究テーマ
9:30	開催挨拶 (専攻主任)			
1	9:35 ~ 13DT001	石田 優	イシダ ユウ (小山)	ストンボロー邸における部屋のプロポーションに関する研究 実測調査に基づく分析
2	9:55 ~ 13DT002	SAMI BEN FRADJ	サミ ベン フラジ (相良)	ユニバーサルデザインの民主化 意味—事実と要因
3	10:15 ~ 13DT003	KHUPLIANLAM TUNGUNG	クプリヤンラム トウンヌン (小玉)	パッシブデザインによる温熱環境形成とその快適性 —インドにおけるサステイナブル建築の確立に向けて
4	10:35 ~ 13DT004	BRUNA BAJRAMOVIC	ブルーナ バユラモヴィッチ (小玉)	団地改修におけるパブリックスペースの計画 —環境にレスポンスな外部空間の形成
5	10:55 ~ 13DT005	井上 裕之	イノウエ ヒロユキ (見寺)	コスプレとファッション 衣裳の造形にみる時代性とファッションデザインとの関係性に関する研究
6	11:15 ~ 13DT006	新保 韻香	シンボ インカ (黄)	日本に伝来したマンダラ図像に登場する動物神・精霊神 ヒト—動物—神仏の関係について
11:35 ~	講評			
11:50 ~	昼休み			
博士課程3年 [発表15分/質疑10分] 4名		(指導教員)		研究テーマ
7	13:00 ~ 12DT004	HOJJAT SARA	ホジャット サラ (曾和)	グループワークを主体とした理科学習環境デザイン イランと日本の小学校におけるレーザ迷路ワークショップを事例にして
8	13:25 ~ 12DT001	國久 真有	クニヒサ マユ (戸田)	抽象画の内部 —絵画の要素について—
9	13:50 ~ 12DT002	MIE MIE	ミー ミー (戸田)	ミャンマーの壁画に関する伝統的なデザインとイラストレーションの研究
10	14:15 ~ 12DT003	烏根巴雅爾	オゴンバイラ (戸田)	モンゴルにおける文学芸術の可視化の有効性 絵画による口承文芸の再生と記録
14:40 ~	講評			
15:00	終了			